

SharePoint の
「低速回線で接続された分散環境での設計」
でお困りではありませんか？



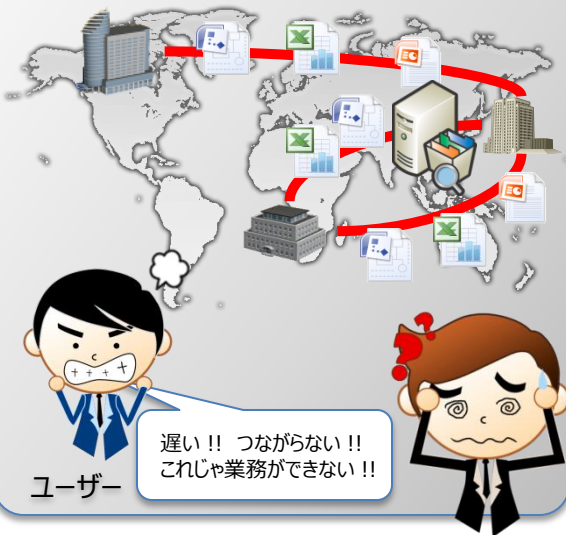
システム管理者

「グローバル環境や低速回線環境」では、システム設計上の考慮点がたくさん !!

(1) 回線品質を考慮したシステム設計が特に重要 !

[例] レスponsとコストの考慮 !!

低速で高コストな国際回線をできるだけ無駄なトラフィックが流れないように設計することが特に重要。



(2) 分散環境の運用管理は集約環境より大変 !!

[例] でも、分散したら管理が大変 !!

物理的に分散したサーバー管理は複雑になりがち。集中環境と同様にシンプルにコントロールできる事が必要。



(3) 中央の管理者への管理負荷の集中 !!

[例] 管理権限の考え方をどうする !!

中央の管理者に全管理操作が集中するとパンクしてしまう。かといって、拠点管理者管理ツールを全部渡すのは怖い。



そのお悩みをまとめて解決するのが、
「AvePoint 製品」!!



システム管理者

低速回線環境やグローバル環境で 分散配置した SharePoint の運用を最適化 !!

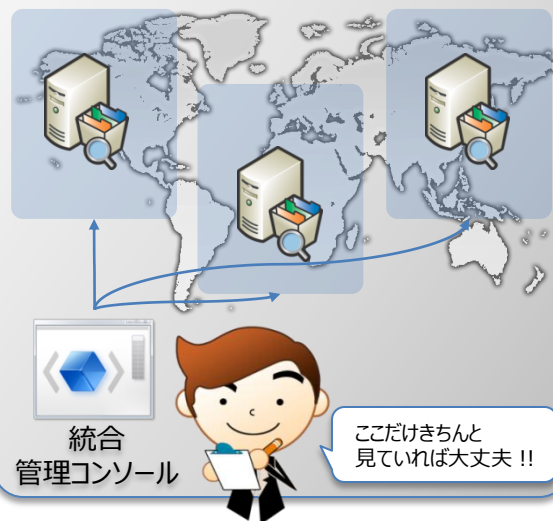
(1) 拠点に分散配置した SharePoint 間での複製

[例] 「複製」で、回線使用量を最適化
よくアクセスされるコンテンツをあらかじめ複製。同じトラフィックが何度も国際回線を通る事を予防。ユーザーも快適 !!



(2) 分散環境を、単一コンソールから集中制御

[例] 「一元把握」と「集中制御」
分散配置された環境でも、各ファームの稼働状況をレポートで一目で把握し、管理操作を一括で行う。



(3) 一部の管理操作だけを、限定的に拠点管理者に許可

[例] 拠点のヘルプデスクに権限委譲
「中央管理者でしか行えないオペレーション」と「ローカルのヘルプデスクで行えるオペレーション」をセキュアに分離。



なるほど
「もっと詳しく知りたい」 !!



システム管理者

SharePoint の運用 Tips についてもっと知りたい !!



<http://www.avepoint.co.jp/sharepoint-solutions/>

AvePoint 製品 についてもっと知りたい !!



<http://www.avepoint.co.jp/sharepoint-products/>